

高等司法研究科 法律文書錬成講座 解答用紙

科目名	区分	学籍番号(在学時)	氏名
会社法			

評価(ABCD)
C

1.	株主Eは、本件決議についてB及びCの銀行の行使に係る決議権の取扱いが決議方法の法令違反(会社法831条1項(易))に当たると主張し、本件決議取消の訴えを提起したと認められる。Eの訴えは認められるか。
5	2. まず、訴えの要件を充足しているかを検討する。 Eは「株主」(同項柱書)であるから原告適格が認められる。 更に、甲社には被告適格が認められる(会社法84条17号)。 また、令和4年6月24日に本件決議が行われたのであるから、 そこから3ヶ月以内に訴えを提起すれば「提起期間」(会社法831条1項柱書)を充足する。
10	3. 次に、決議取消事由が認められるかを検討する。 4. 最初に、Bは持株会社として共有されている株式について、 決議権行使しているが、Bに対して権利行使者の指定 は行っていないのであるから、Bは決議権を行使せしめ 15 た決議方法の法令違反に当たると主張する と認められる。 (1) 会社法は原則として共有権株主(712は権利行使者 の指定がなければ「決議権を行使せしめ」が「712は」 (会社法106条)。本問において、BはBに対して権利行使者の指定 20 がされていない事情がある。しかし、権利行使者の指定 がされていないとしても、株式会社から当該株主権利を 行使した場合に限り「712は」決議権の行使は するに同意した場合、その行使が民法上の財産 の共有規定に当たらないものである場合、商法となる。(同条17号) 25 (2) まず、Bの権利行使について甲社は同意しているといえるか。 本問において、持株会社の共有に属する株式に係る議 決権の行使は甲社取締役部長であるBに委任されていること。

筋道にそって
読みやすく
適切なマーク
し
Bの
指示と反
無効化理
が、早急に内証
しよう
(株主が変更
はせしめ
(読みかえ))

その際、Bに於て、本件議決案については賛成、反対の議決権行使の指示がなされていることにより、甲社会管理陣に固執されていることからすると、Bが持株会社の共有株式の権利を本件議決案により行使するに当たっては甲社会は同意しているといえる。

次に、Bが1万2000個分の全部に議決権により本件議決案に賛成する旨の意思表示を行ったことが民法上の共有物規定に照らして適法であるといえる。

本件議決案は事業譲渡を行うことを目的とするものであるから、共有物の管理に関する事項に当り、過半数の個数が必要である。事前に賛成の個数が過半数であることと要する。しかし、本問においては、Bに於て、本件議決案については賛成の議決権行使の指示が2000個分、反対の議決権行使の指示が151個分寄せられている。賛成の個数は過半数を超過しているから、賛成に決する。持株会社の規約により決するべきではない。

また、Bの議決権行使は適法とはいえず、結果的にCの銀行の議決権行使により棄権の投票投票がなされたとする扱いをしたことが議決権行使の法外違反に当たるとして根拠がある。

(1) もっとも、事前に書面投票が行われたとしても、当社会管理陣に出席した場合には、その書面投票は撤回される。

(2) さらに、乙銀行員の従業員Cが社会管理陣に出席したことが乙銀行の出席と判断されたことが争点である。Cが乙銀行の出席と判断されたことは、乙銀行の従業員Cは自ら僱用のために出席したものであり、代理人として出席している。また、Cが出席の際にも乙銀行の名称を明示して出席したことがあり、乙銀行の名称を明示して出席したことがあり、乙銀行の従業員Cは自ら僱用のために出席したものであり、代理人として出席している。

また、乙銀行の従業員Cは自ら僱用のために出席したものであり、代理人として出席している。また、Cが出席の際にも乙銀行の名称を明示して出席したことがあり、乙銀行の従業員Cは自ら僱用のために出席したものであり、代理人として出席している。また、Cが出席の際にも乙銀行の名称を明示して出席したことがあり、乙銀行の従業員Cは自ら僱用のために出席したものであり、代理人として出席している。

※このページは解答用紙の裏面です。解答は表面から書き始めてください。

高等司法研究科 法律文書鍊成講座 解答用紙

科 目 名	区 分	学籍番号(在学時)	氏 名
会社法			

評価(ABCD)

0

7月10日の開会にかんがしても、本会幹事会の議長兼日
が一度入場した以上は出席に計らわれ、乙種良行の
書面投票が揃った回数、~~新~~権の投票が下りてもおれり
投票コントロールは違法である。

6. $1 \leq i \leq n$ 、本件決議案について、各各々が銀行の
行員に係る義務決議の取扱いについては決議方法の
法令違反として違法な点がある。

7. 又、2. E の ~~素~~ 部分環は有限個である。

代理权、存否、并在与没、在不在、判断、

人(1) 存(1) 法(1) 評(1) 低(1) 本(1) 了(1) 存(1) 本(1) 本(1)

编的加

集、冊集計 七、 特別波中号作七

$$x^2 + x + 1 = 0 \quad (x^2 + x + 1 = 0)$$

土原

5	
10	
15	
20	
25	
30	

※このページは解答用紙の裏面です。解答は表面から書き始めてください。